

私の行脚的読書から



川崎千束

当時の三重県立津高等女学校は三重県下の才媛の集りとなっていたが、あくせくと勉強しなくてもよき時代であり、私の得意の学科は数学で授業の時だけ教科書を開いて事足りたので、あり余る余暇を利用？して漱石の坊ちゃんに始り手当り次第に温読した。漱石・鷗外・樗牛・蘆花・藤村・子規・一葉・有島武郎の諸作品、カール・ブッセの詩もある上田敏の海潮音・二葉亭四迷の浮雲・荷風のすみだ川・倉田百三の出家とその弟子・田山

花袋の田舎教師・茂吉の赤光・晶子のみだれ髪・吉屋信子の花物語・長塚節の土など。姉夫婦が親戚の澤瀉久孝先生に師事していたのでその余波をうけ、判つても判らなくても万葉集・源氏物語を読んだ。万葉の歌のしらべの大らかさ、源氏の流麗な文体に魅せられた。

花物語を寄宿生に貸したのが見つかり職員室に呼び出され「こんな軟弱なもの」と叱責された上三冊の物語集は取上げられてしまつた。同じ頃夢二の春夏秋冬の四冊の画集も友達間を廻つていた筈が私の手元には戻らなかつた。因に当時は一日が六校時で、水泳・テニス・弓術・自彊術・月次遠足・小笠流・千家の裏流・未生古流と、テニスを除く他は皆正課で誠に質実剛健の校風であつた。しかし余暇利用者は他にも何人があり、前記の諸作を全部手持の本で読んだのではなく貸し借り回覧であつたが、表面は慎ましい良妻賢母の卵たちであつた。親友の父上が歩兵第五一聯隊長で、その書架のお陰を大きく蒙り幸せで

あつた。その時代の聯隊長殿の書架には翻訳書は少なかつたようで、レ・ミゼラブル・モンテクリスト・クオヴァディスなどを憶無情・巖窟王・主よ何處へという題名で読んだ。サイラスマーナー、イノックアーデンは兄からリーダーを訳してもらつて識り、ハイジ・アンクルトムスケビン、復活などの数冊が外国文学に接する契機となつた。

保育科在学中、倉橋先生の幼稚園雑草は私の保育への進路を確かなものにした。先生は講義中燕村の句を引用されたので、その句集や、ギリシャ神話・グリム・アンデルセン・アラビアンナイト・小川未明の童話集などを手にとつた。

卒業直後の任地盛岡での二年間は、土地柄、啄木、宮澤賢治・柳田國男・坪田譲治のもの。青い鳥・ホメーロスのイーリアス物語。県別郷土玩具二巻武井武雄などが記憶にある。

家庭生活の廿年間は育児に忙しく、その上嫁の座にあり、義兄や夫のエコノの書籍は私には縁遠く、縫物をひ

ろげた下に本を置くという読書であつたが、海綿が水を吸い込むように頭に沁み入つた。それというのも左の数十冊は弟の形見の本だから弟を偲ぶよすがに繰返し繙いた。弟は学校を出て幾許もなく御用船の機関長として出征する際、地方に嫁していた私にこれらの本を托して征つたが遂に還らぬ人となつてしまつた。

その書名を挙げると、寺田寅彦全集十二巻岩波の初版本・別冊の触媒・中谷宇吉郎の雪・内田百閒の百鬼園隨筆 大宴会（装幀題畫津田青楓）出征する身がこの書中の旅順入城式をどんな想で読んだろうか。和辻哲郎の古寺巡礼・風土・損有恒の山行、ルイス・トレンカの雪山の生活者。小泉八雲全集の第二巻、萩原井泉水の京洛小品、藤村の夜明け前、藤村成吉の渡辺華山、薄田泣董の猫の微笑、横光利一の機械、谷崎の春琴抄・盲目物語・吉野葛・蘆刈り、戦争と平和・アンナカレーニナ（トルストイ）ドストエーフスキイ・罪と罰、ツルゲーネフ・獵人日記、ゴリキー・どん底、ブーシキン・大尉の娘、ショーロホフ・静かなドン、ミルトンの失楽園、島木健

作の獄。

これらの本に刺激されて、若い時からの願望であった外国文学を熱読したが、地方で容易に入手できるのは代表的名作が多いので書名を割愛する。芭蕉七部集、謡曲本を読んだのもこの時代である。

復職してからの廿余年は文学書には目を瞑り、まずルソーを、パスカルを読んで幼いひとたちの中に埋没した。必要にせまられて読んだ心理学書や保育関係の書は省略し、夏休みや折にふれ読んで心に残ったものを書名だけ列記すれば、

迷路・海神丸・秀吉と利休。天平の甍・遺跡の旅シルクロード、風立ちぬ・大和路信濃路、城の崎にて・暗夜行路、路傍の石、羅生門、放浪記、蟹工船、野菊の墓、斜陽

三好達治・木下奎太郎・八木重吉の詩集

柳田国男、会津八一全集中の数冊、天声人語・雪椿二卷、我が遍歴の山河、風景との対話、甘えの構造二巻。

人間讃歌（古在由重）、羊のうた、涙をたらした神。論

語。甘日鼠と人間、シャロックホームズの回想と緑蔭号のもので、失敗と思われるのは、孫の為に岩波少年少女文学全三十巻、ドリトルもの十二巻、アーサーランサム全集を取揃えてやつたが、既に高校生になつた彼がこのうちの幾冊を読んだであろうか。私のように飢えの状態で手に入れて読む喜びが読書の本筋なのであろう。然し、大人になつてからまたこの少年文学を読むであらう日も心のどこかで信じている。

